

商品名

ビソーコート

ACK1-03

ビソーコートは、乾燥硬化型1成分形水性アクリルエマルジョン系の防水材です。

雨や水が染み込むとコンクリートはアルカリ性化し、内部の鉄筋や配管には錆が発生し、寒冷地では凍結による破壊が起こります。防水の方法として過去からアスファルト、シート、ウレタン等いろいろの変遷がありますが、どれも大掛かりな工事とそれに見合う費用、専門道具、知識が必要です。さらにメンテナンスフリーと言うわけにはいかず、何年か毎に補修と改修が必要で、その度に大掛かりな工事とそれに見合う費用が必要になります。

ビソーコートはそれらに比べると非常に簡単に施工できます。しかし、その性能はウレタン防水に比べ、劣るものではなく、水性でありながら、十分に乾燥した塗膜はウレタン防水材よりも水を吸収しません。

■特長

- ◇水性で安全
シンナーを含まないため中毒や引火の危険がありません
- ◇1液性で施工が簡単
混合工程が不要なので混合不良の心配がありません
- ◇耐候性良好
ウレタンよりも耐紫外線性に優れています

■用途

- ・ベランダ、テラス、バルコニー、屋上フロアに
- ・外壁、ブロック、モルタル、コンクリートの美装・防水に

■性状・性能

・一般性状

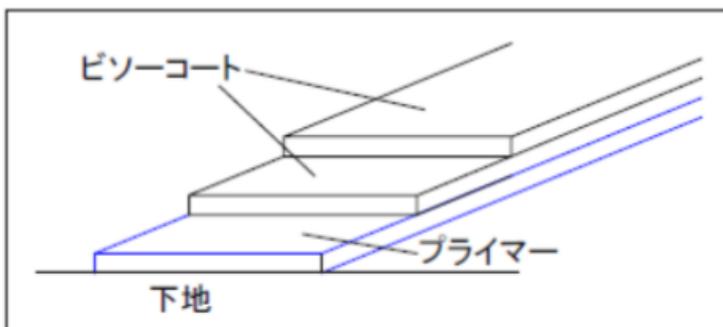
商品名	ビソーコート
製品コード	ACK1-03
クラス	—
外観	粘ちよう液体
混合比	—
色	グリーン、グレー
有効期限	12ヶ月
粘度(mPa・s)	25000/23°C
密度(g/ml)	1.30
不揮発分(%)	70
施工温度範囲	5°C~35°C
適応温度範囲	-20°C~90°C



・塗膜性能

項目	ビソーコート	試験方法
付着性	10(剥離なし)	モルタル板、23°Cで7日間養生後、碁盤目にカットし、粘着テープを貼り付けて引き剥がし、剥がれを確認する。
付着性 (浸水後)	10(剥離なし)	塗布し24時間乾燥後、7日間水中に浸漬したものを上記と同様に評価する。
耐水性	異常なし	塗布し24時間乾燥後、7日間水中に浸漬したものを確認する。
耐屈曲性	合格	軟鋼板に塗布し、7日間乾燥後、屈曲試験(2mmφ)
吸水率	3.1%	7日乾燥塗膜を14日間浸漬し、重量変化を測る。
耐アルカリ性	3.0%	吸水性を同様に0.1%NaOH水溶液にCa(CO) ₃ を飽和させた溶液中に7日間浸漬後、重量変化を測る。
透水量	0.1ml	14日乾燥させた塗膜の上に250mmの水柱をたて、24時間後塗膜に浸透して減量した水量を測る。
	0.1ml	上記と同様に28日後の減水量を測る。
引張強さ	1.2N/mm ²	引張速度 200mm/min
伸び	480%	引張強さ測定時の標線間の伸び
下地接着力	1.7N/mm ²	モルタルに塗布し、10日間養生後治具を取り付けて鉛直方向に引っ張り、強度を測定する。
耐候性	異常なし	サンシャインウェザーメーター2000時間

■施工仕様



左図のようにプライマーを塗布した上にビソーコート2回塗りが標準です。

その他
補強および立上がり部分等の割れ防止のために1回ビソーコートを塗布した後、乾燥前に不織布等を敷き、歩行できる程度に乾燥した後2回目のビソーコートを塗布する工法も可能です。

■施工手順

①事前調査

下地が何か。傷み、汚れの状況。新設コンクリートの場合は養生期間等。

*十分に乾燥したビソーコートはウレタン防水材よりも優れた耐水性、耐候性を有しますが、その特性を活かすには、下地の処理が最も大切です。

②下地処理

次項の表を参考に下地の調整をしてください。古い塗膜、シート及び傷んだ部分は取り除き、水分は乾燥させ、ひび割れ等はシーリング材で埋めてください。

③確認試験

下地が何かわからない場合、実際に少量塗布して密着、汚染等を確認します。

④下地清掃

ごみ、ほこり、汚れ、油分等を除去する。水分は乾燥させる。古い塗膜、シート等は取り除く。

⑤マスキング

マスキングテープ、シート、新聞などでカバーする。

⑥プライマー塗布

プライマーは下地との濡れを良くして、気泡を巻き込み難くし、密着性をアップする。刷毛やローラーで塗布0.1～0.2kg/m²。乾燥30分程度。

⑦ビソーコート塗布

刷毛、ローラーで塗布。2回塗り。塗布量約2kg。塗装間隔約2時間。

⑧養生

充分な強度が出るためには3～7日かかります。それまで傷めないようにしてください。

■下地処理

下地	調整方法	注意事項
新設モルタル	2～3 週間の養生 レイトンス、ほこり等の除去 出来れば水洗いして、良く乾燥させる。	新設のモルタル、コンクリートはアルカリ性が強く、塗膜を汚染します。 表面のレイトンスは接着阻害の要因となります。
旧モルタル	弱っている部分は除去して補修する。凸凹は平らに均し、雨が留まらずに流れるようにする。 油分、汚れ、埃などは取り除く。 出来れば水洗いして、良く乾燥させる。	下地が弱っていると下地ごと浮き上がります。雨が溜まる部分は内部劣化が進んだり、表面の埃などが残っている可能性が高いです。また、塗膜に雨が染込み接着破壊や塗膜を傷つけることがあります。油分があると接着しません。
スレート	油分、汚れ、埃などは取り除く。 出来れば水洗いして、良く乾燥させる。	新設の場合は2週間ほどしてから塗布してください。
トタン	トタン施工から1ヶ月以上経過していること。傷んだ部分は事前に補修し、防錆処理をしておくこと。 油分、汚れ、埃などは取り除く。	新しく敷いたトタンは表面が安定していません。防錆処理はビソーコートに影響を与えないものを選んでください。
旧塗装面	傷んだ部分は除去する。 しっかりした塗膜でも劣化した部分がある場合、劣化部分を除去し、その他の部分も良く診断する。 事前に密着性、その他の影響を確認する。	ワイヤーブラシ、ケレン、清掃溶剤等で劣化した部分を除去してください。

■施工上の注意

●プライマー塗布

溶剤型の P-11 と水性のビソー水性プライマーがあります。金属、タイル、その他水をはじいてしまう下地には溶剤系を使用してください。塗布量:0.1～0.2kg/m² その日のうちにビソーコートを塗布してください。

●ビソーコート塗布

コーナー部等は刷毛で、その他はローラーで塗布してください。2 回塗り。塗装間隔は 2 時間程度。標準塗布量:2kg/m² 不織布等をサンドウィッチすることで補強する工法も可能です。

●後処理

マスキングを剥がします。十分な接着力が発揮されていないこととビソーコートの塗膜が強いためマスキングとともに剥がれてきますので、カッターで切り目を入れながら作業してください。

使用した刷毛、ローラー等は乾燥するまでに水洗いしてください。P-11 に使用した刷毛等はシンナーで洗ってください。

●養生

少なくとも 1 日は雨に当たらないようにしてください。2～3 日はその固い靴等で歩くことはできるだけ避けてください。3～7 日程度は重いものを乗せないでください。

■ 留意事項

- 5℃以下での施工は避けて下さい。
- 施工後 6 時間以内に降雨の恐れがあるときには施工しないでください
- 良く攪拌してから使用してください。
- 冷暗所に保管してください。
- 塗布量が少ないと十分な性能が発揮されません。使用方法を守ってください。

■ 注意事項

- ・できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- ・目に入った場合は、速やかに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させて、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ・子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- ・本品は建築用に開発された製品ですので、本用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- * 詳細の説明は、SDS(製品安全データシート)をご参照下さい。

■ 荷姿

- ビソコート・・・18kg 缶、3kg ポリ容器(4 個/ケース)
◇色:グリーン、グレー

★お客様へ 本カタログに記載している情報及びデータは、当社の実験により細心の注意を払っていますが、ご使用に際しては貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。また、記載の荷姿、仕様に関しては断りなく変更する場合がございます。



<http://www.sharpchem.co.jp>
customer@sharpchem.co.jp

■ 大阪本社
〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町12-1
TEL 072-268-0321

■ 堺工場
〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町13-12

■ グローバルセンター
〒592-0001 大阪府高石市高砂3-44

■ 東京営業所
〒132-0033 東京都江戸川区東小松川4-11-8
TEL 03-3649-8103

■ 札幌出張所
〒003-0824 札幌市白石区菊水元町四条1丁目2-1
TEL 011-600-0422

■ 森夏化工科技(上海)有限公司
〒201402 上海市奉贤区大叶公路2058弄16-1号
TEL +81-21-57406320

